

平成30年度 相生学院高等学校 学校評価結果

構造改革特別区域法等の基準により相生市が設置の認可を行った相生学院高等学校について、平成30年度の学校運営全般の状況を同校から提出された資料、現場の視察、相生市教育特区学校設置審議会の意見等を参考に市として評価を行いましたので、その結果を次のとおり公表いたします。

		評 価 の 視 点	評 価	評 価 コ メ ン ト
評 価 項 目	各教科の状況	授業の状況 特別支援教育の状況 進路指導の状況	良い	<p>授業等の状況について、スクーリング時には、生徒が意欲的に授業に取り組む姿勢が見られた。一方で、教員の指導方法について改善をしていただきたいこともあったため、教員が生徒とコミュニケーションを取りながら授業を進める等、生徒の持つ力を最大限に引き出せるような指導方法を工夫していただきたい。</p> <p>また、図書室については、さらなる蔵書充実等に努めていただきたい。</p>
	生徒の状況	生徒の人格的発達の状況 生徒指導等の状況 安全管理の状況 学校に対する生徒・保護者の意見・要望等の状況	おおむね満足	<p>生徒の授業中の態度は良くなっているが、登下校時の生徒指導についても地域の声を聞くなどして現状を正確に把握し、生徒の成長を促すような指導を行うよう努めていただきたい。</p> <p>安全管理の状況について、地震や津波等が来た場合の緊急時の対応や避難経路等を示した危機管理マニュアルの作成を早急に行っていただきたい。また、朝礼や授業等において災害、防災のことを取り扱うことにより、生徒の防災意識の向上に努めていただきたい。</p>

評価項目	学校管理運営の状況	組織運営等の状況 教育目標と学校評価の状況 設置者と学校の取組状況	おおむね満足	<p>組織運営の状況について、組織の体裁が整えられてきている。今後は、管理職と一般職、一般職の職員同士の意思疎通を十分に図り、効率的、効果的な組織運営に努めていただきたい。</p> <p>自己評価について、教職員や学校に設置されている各委員会での意見、生徒、保護者へのアンケート結果を参考する等、多くの意見を反映させた評価に努めていただきたい。</p>
	学校・家庭・地域の連携協力の状況	学校に関する情報公開の状況 学校と保護者・地域住民等との連携協力の状況	おおむね満足	<p>学校・家庭・地域の連携協力の状況について、学校に対する生徒・保護者へのアンケートや関係者評価を実施し状況を把握することにより、学校運営の改善に努めていただきたい。</p>
	学校設置による効果	学校が設置されたことによる経済効果	おおむね満足	<p>運動部における活躍もあり、相生の名前が全国に広まっていることについては素晴らしいことであると評価できる。しかし、相生市民への理解が深まっていないように思える。地域との関わりが少ない等の現状もあるため、地域との接点を作る機会や時間を持つ等、改善に努めていただきたい。</p>
	市との連携協力の状況	市への現状報告及びセーフティネット対策の状況	おおむね満足	<p>相生市との連携協力体制は確立されていると思われる。引き続き適切な学校運営が行われるよう、認可者である相生市においては、指導・監督を徹底していただきたい。</p>
総括・課題	<p>生徒の授業態度はこれまでよりも良くなっており。意欲的な姿勢も見られた。学びの場としての体裁も整えられてきている様子が実感できた。一方で、本評価において改善されていない課題も挙げられたことから、引き続き法令遵守は当然のことながら、学校経営の安定化と生徒の不利益にならない適切な学校運営に邁進していただきたい。</p> <p>また、地域等に積極的な情報発信を行うことにより開かれた学校づくりに取り組むとともに、組織としてさらなる発展と充実した学校運営を目指していただきたい。</p>			

評価項目については、「優れている」、「良い」、「おおむね満足」、「要改善」、「注意」の基準で評価しています。